

予算決算委員会会議記録	
1. 日 時	令和5年3月23日（木）13：21～15：20
2. 場 所	議員協議会室
3. 出席議員	栗山泰三、安井博幸、森本富夫、齋藤泰博、足立義則、堀毛宏章、渡辺拓道、向井千尋、上田英樹、山田潔、前田えり子、原田豊彦、萩原正人、荒木礼子、大西基雄、隅田雅春、園田依子、小畠政行
4. 欠席議員	なし
5. 議会事務局職員	酒井一弘事務局長、杉野和則課長、戸出明美係長、松山幸己係長、太野垣陽平主査
6. 市部局	酒井隆明市長、堀井宏之副市長、丹後政俊教育長、竹見聖司企画総務部長、藤本雅浩行政経営部長、中筋有香市民生活部長、羽馬辰也環境みらい部長、福西寿美子保健福祉部長、岸野良広農都創造部長、赤松一也観光交流部長、近成和彦まちづくり部長、清水康之上下水道部長、西牧成通監査委員事務局長・農業委員会参事、西羅忠和学校教育部長、稲山悟こども未来部長、小林康弘社会教育部長
7. 参考人	なし
8. 傍聴者	なし
9. 協議事項	<p>議案第26号 令和5年度丹波篠山市一般会計予算</p> <p>議案第27号 令和5年度丹波篠山市国民健康保険特別会計予算</p> <p>議案第28号 令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算</p> <p>議案第29号 令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計予算</p> <p>議案第30号 令和5年度丹波篠山市水道事業会計予算</p> <p>議案第31号 令和5年度丹波篠山市下水道事業会計予算</p>

10. 議事の経過

13:21 開会

栗山委員長 挨拶

栗山委員長 開議宣告

#### 総務文教分科会座長報告

##### ■議案第26号 令和5年度丹波篠山市一般会計予算

向井座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

＜主な質疑応答等＞

荒木委員 保健体育総務費のスポーツ振興費 1,080 万円はスポーツ振興官の長澤さんの報酬を含むということでしたが、長澤監督とはどういう契約で、日々、何をしていらっしゃるのか市民の方にも全然分からないですし、我々にも分からないので、その辺りについて教えていただけますか。

向井座長 分科会審査の中でスポーツ振興費の内訳についての質疑があり、その中には長澤さんの報酬や社会保険料などが含まれていますという内容でした。長澤振興官の契約内容などについては、今回はあくまでも予算審査報告ということですので行っていませんが、どんな仕事をされているのかという質疑がありまして、月のうち25日ぐらい出勤されているとか、産業高等学校の野球部の指導だけではなく、ソフトボールについては、創志学園を本市に呼ばれて合宿等されたと聞いています。

#### 民生福祉分科会座長報告

##### ■議案第26号 令和5年度丹波篠山市一般会計予算

##### ■議案第27号 令和5年度丹波篠山市国民健康保険特別会計予算

##### ■議案第28号 令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算

##### ■議案第29号 令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計予算

上田座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

＜主な質疑応答等＞

隅田委員 電子カルテシステムについて、新年度は東雲と草山診療所に導入予定、今田診療所はシステムを追加するとのことですが、これは、これ

まで医者が手で書いていたカルテを、パソコン上で見られる電子システムにすることではないかと思っているのですが、現在の今田診療所にある3台というのはパソコンの数のことなのでしょうか。

それと、今、マイナンバーカードが普及されておりまして、健康保険証に使えるという流れにもなっていますが、この電子カルテは、例えば受付でマイナンバーカードを読み取ると、この電子カルテにすぐ反映されるというようなシステムに今なっているのかどうか。お知りでしたら教えていただきたいと思います。

上田座長

確認はしていませんが、今田診療所では3台のパソコンで電子カルテが見られるようになると、私は審査の中で解釈しました。それとマイナンバーカードにつきましては、各診療所にマイナンバーカードの読み取り機が令和4年度中に設置されていることを、今年の分科会の中で確認しています。しかしながら、マイナンバーカードと電子カルテが連動しているのかどうかまでは審査しておりません。

渡辺委員

休日診療所について、医師会でいろいろ相談されて、引き続き令和5年度もにしき記念病院にお世話になれるということと、令和6年度以降の体制もきっちり話していただけるというような報告でしたが、これは令和6年3月末までというような理解でいいのでしょうか。あと、休日診療所については、だいたい医師会に丸投げのような形になっているのではと感じていて、令和6年度以降について、市も関わっていかないといけないのではと思うわけですが、市としては、引き続き、6年度以降について、医師会のおっしゃるとおりにやっというような話になっているのか、その辺りの雰囲気も含めて、ご報告願えたらうれしいと思います。

上田座長

令和6年4月から、必ず今までの輪番制に戻すということは確認しておりません。先ほども報告したところですが、休日診療所は市立施設なので、いずれはという回答でした。これが令和6年3月なのか、令和7年3月なのかは、分科会の中では確認していません。それと、分科会審査の中では、感染症対策連絡協議会にて、今の発熱外来の状況などについて質問しまして、現在、中等度2と3は丹波医療センター、軽症と中等度1はささやま医療センターで診るという役割分担をされていますが、5類になった後の医療体制についても医師会と一緒に検討していきたいということを聞いています。渡辺委員が言われるように、市として最終的な結論を出していないのが現状ではないかと受け止めさせていただきました。

安井副委員長

妊娠・出産包括支援事業について、ささやま医療センターが分娩を

やめたときに暫定的に始まってから、継続しているように思います。国から今年度に10万円を支援する事業が始まったので、我が市においては、合計20万円が支給されていると思います。我が市の場合は本市で分娩が出来なくなり妊婦さんに迷惑をかけているということから始まった事業だったと思っているのですが、その辺りについて分科会ではどのような議論があったのか教えてください。

上田座長 その事業に関しましては、全く議論をしておりません。タマル産婦人科への補助金についての質疑しか出ておりません。

#### 産業建設分科会座長報告

■議案第26号 令和5年度丹波篠山市一般会計予算

■議案第30号 令和5年度丹波篠山市水道事業会計予算

■議案第31号 令和5年度丹波篠山市下水道事業会計予算

大西座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

#### <主な質疑応答等>

隅田委員 森林管理100%作戦推進事業について、当初は20年間、毎年325haを間伐して、6,500haの間伐をする計画でしたが、令和5年度は県の補助も減ることから15haで計上されていると書いてあります。市の単独事業を含めて100haから150haに減ってきていることに対して、委員会終了後、それを問題視するような議論はなかったのかということと、市の単独事業を実施すれば令和5年度も150ha程度は間伐できるという認識でいいのでしょうか。

大西座長 元々他の事業を含めて年間325haを間伐していく予定でありました。森林管理100%作戦推進事業での間伐面積は減っていますが、他の事業を含めて150haは間伐を行える予定です。分科会の中で、計画の見直しをする考えはあるのかという委員からの質疑に対し、担当課より、「計画を修正する必要があると考えています」という答弁をいただいています。所管委員会として、今後注視をしていきたいと考えています。

隅田委員 市として、ふるさとの森づくり条例を作っています。また今回の分科会会議録の中には、森林整備の取り組みをしなければならない旨の担当課の文言も見られ、その後には計画の修正という言葉も出てきています。私は大事な事業だと思っていますので、所管委員会において注視し、提言等も行っていただきたいと思います。

大西座長

いただきましたご意見を受け止め、委員会で注視していきたいと思えます。

### 議員間討議

栗山委員長

討論、表決に入る前に、全体を通して何か意見はありますか。疑義がある場合、市長に確認しておきたい事項がありましたらあげていただきたいと思えます。

渡辺委員

市長に対する質疑を求めるものではないのですが、今回の予算は市長選挙がある年のため骨格予算ということで計上されておりますが、少し気になるのが、国がデジタル社会の推進を進め、予算的な形としては国家予算として出てきたり、補助メニューもあつたりするのですが、なかなか丹波篠山市としてはそれを受けた形の事業がなかなか見えてきていない。もしかしたら、次の6月の肉付け予算で出てくるのかもしれないのですが。これまでは一律に全国の市町村に向けてデジタル社会の推進交付金みたいな形で、一律に交付金を渡し、準備をしてくださいということで各自治体が、それを使ってやってきました。ところが、本市については、幾らか使用したという答弁をいただいたのですが、残りの部分の交付金がどこに行ったか分からないような状況になっています。そんな中で、令和5年度国が示しているのは、準備段階が終わったから、次は手挙げ方式で、「うちはこれをやります」と具体的な事業で手を挙げたら、地方創生交付金も充当したら9割ぐらい国費で賄えるようなデジタル推進の補助があるのですが、そういった部分が本市は全然見えてこない。これまでは、マイナンバーカードの普及が進んでいないということだったので、先ほど民生福祉分科会座長の報告の中ではマイナンバーカードの申請率が8割を超えているというような中で、それぞれの分科会で見てもらえたらうれしいなということで発言させてもらっているのですが、次の肉付け予算に向けては、この予算決算委員会の中で、本市もデジタル化に向けた取組を出来ているかどうか注視していくべきではないかなというようなことを、意見として述べさせていただいておきます。本当は今回言いたいのですが、今回は骨格予算で、次の補正時に予算計上されてくるかもしれないので、皆さんに今後の委員会運営の中でご留意いただけたらうれしいなということで発言させていただきます。

栗山委員長

渡辺委員から発言がありましたが、この件に関して意見ありますか。

では、今の意見を各委員会で共有していただいて審査を進めていくということを進めさせていただきたいと思いますが、それでよろしいですか。

全員了承

ないようですので、今回は市長への確認質問はなしとします。

休憩（14：52～15：15）

#### 討論・表決

栗山委員長　それでは、日程第9　表決を議題とします。討論は一括して行いますが、採決は議案ごとに行います。

討論なし

議案第26号　令和5年度丹波篠山市一般会計予算

議案第27号　令和5年度丹波篠山市国民健康保険特別会計予算

議案第28号　令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算

議案第29号　令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計予算

－ 賛成多数で可決 －

議案第30号　令和5年度丹波篠山市水道事業会計予算

議案第31号　令和5年度丹波篠山市下水道事業会計予算

－ 全員賛成で可決 －

栗山委員長　委員会の審査報告については、委員長に一任願いたい。

－ 異議なし －

栗山委員長　本日の会議記録については、事務局に調製させ、委員長、副委員長において内容確認を行いたい。これに一任願いたい。

－ 異議なし －

安井副委員長　挨拶

15：20　閉会

令和5年3月23日

予算決算委員会  
委員長